

自然体験と子育て幼児教育を考える

森のようちえん

もっと、知ろう！楽しもう！
子どものこと、森のこと。

全国交流フォーラム2011 in 新潟

10/28(金) - 29(土) - 30(日)

会場：新潟県妙高市「国立妙高青少年自然の家」

【主催事務局】：「森のようちえん全国交流フォーラム in 新潟」実行委員会

【お問合せ先】：tel&fax.025-523-5166 / e-mail.moriyouniigata@yahoo.co.jp

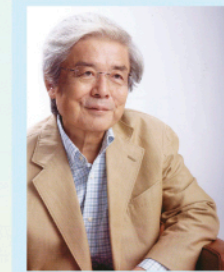
【協力】：コールマンジャパン株式会社 / 森のようちえん全国ネットワーク / 国立妙高青少年自然の家

moriyouniigata.blog.fc2.com

もっと知ろう！楽しもう！子どものこと、森のこと。みんなで語ろう！未来のこと。

全国交流フォーラム2011

森のようちえん全国交流フォーラムは、今年で7回目を迎えます。これまでこのフォーラムをきっかけに、森のようちえんという子どもたちと森をつなげる取り組みは全国に広まりました。人と森がつながること、それは未来を紡ぐことです。森を子どもの育ちの場とすること、それは未来を担う人づくりです。これからの未来をだれもが考えているこの時に、森のようちえんが果たす役割をみなさんで語りたくて願っています。未来に向けた新しい原動力を持ち帰っていただけるフォーラムとなるよう、実行委員一同、準備を整えてお待ちしております。



基調講演特別講師
養老 孟司 Takeshi Yoro
東京大学名誉教授。主な著書として、「バカの壁」「虫眼とアノ眼」「脳と自然と日本」など多数。「バカの壁」は、300万部を超える大ヒットを記録。

28日	13:00 ~ 13:20	開 会 式										
	13:20 ~ 14:50	基調講演：養老 孟司氏「子どもと自然、そして未来」										
	15:00 ~ 16:00	全体会	パネルディスカッション「語ろう！森のようちえんの歩み、子どもたちの未来」 オブザーバー：養老 孟司氏／パネラー：内田 幸一氏・佐々木 豊志氏／コーディネート：小菅 江美									
			「森と生きる」ー森を知る・活かす・楽しむー				「子どもに寄り添う」ー子ども理解を深めようー				運 営	
	16:30 ~ 18:15	分科会 A	A-1 子育てと循環の森 森と風のがっこう 校長 吉成 信夫	A-2 共生のコミュニティと共同保育 ジェロムコミュニティ代表 白井 健二 野外保育森の子創設者 白井 朋子	A-3 ドイツ・韓国の森のようちえん実例発表 ドイツ Dr. Peter Hafner 韓国 Dr. Hee-Jung Chang	A-4 行政と連携の可能性 雇用と自治体からの認可に向けて NPO法人 響育の山里くじら 依田 敬子 NPO法人 アキハロハスアクション 原 淳一	A-5 いつでも、どこでも だれでもできる 自然遊びを全国の保育現場に NPO法人 NAFA 子育て環境支援センター 高橋 京子／袋井 映理	A-6 音を遊ぶ 国立音楽大学名誉教授 繁下 和雄	A-7 幼児が夢中になる 自然体験活動プログラム 国立野外教育施設と保育園との連携 国立妙高青少年自然の家 室井 修一	A-8 幼稚園・保育園と自然学校の連携について それぞれの立場から「森のようちえん」を検証する Be-Nature School 森 雅浩	A-9 リスクマネージメントのすすめ 国際自然環境アウトドア専門学校 永井 将史	
19:00 ~ 20:30	夕 食											
	自主交流会・団体紹介コーナー											
29日	8:00 ~ 9:15	OPTION-1 渡り鳥の不思議 見て触って学ぶ 鳥の生態 国際自然環境アウトドア専門学校 長野 康之	OPTION-2 野外におけるヘビのリスク管理入門 国際自然環境アウトドア専門学校 田辺 慎一	OPTION-3 ネイティブ・アメリカンの大地を感じる森歩き WILD AND NATIVE 川口 拓	OPTION-4 ノルディックウォーキング 柏崎夢の森公園 遠藤 亮	OPTION-5 森をてくてく歩く 森のようちえんと出会ったお話 9:00~ 森のようちえん「てくてく」 小菅 江美	OPTION-6 森のように子どもを見守る大人になろう 親子を対象にした「ゆめの森のようちえん」の紹介とお話の会 柏崎夢の森公園 堀井 美季子	OPTION-7~10 自主分科会・ワークショップ公募				
	10:00 ~ 11:45	分科会 B	B-1 森林セラピー 森の持つ力、森との共存 信濃町森林療法研究会 高力 一浩	B-2 知っておきたい森のアレコレ 森林整備ワークショップを通じて学ぶ NPO法人 フォレスト工房もくり 余頃 友康	B-3 TOECフリースクール スタッフの専門性 子どもの主体性を支援する具体的な手立て NPO法人 自然スクールエック 伊勢 達郎	B-4 子どもが耕す関係性と子どもの育ち 九州大学教授 當眞 千賀子	B-5 おもちゃ・絵本づくりから見える子どもと遊び なぞなぞ工房 杉山 亮	B-6 子どもって面白い 保育はありがたい仕事 りんごの木子どもクラブ代表 柴田 愛子	B-7 音を遊ぶ 国立音楽大学名誉教授 繁下 和雄	B-8 家庭でできる子どもの手当て ミュートネットワーク 山上 亮	B-9 ファシリテーションという視点でとらえた「森のようちえん」 子どもも大人も活かす活かされる関係づくり Be-Nature School 森 雅浩	B-10 確実に人が集まる「広報」を考えよう！ ①基礎編 森のようちえん「てくてく」 眞野 恵孝子
	13:30 ~ 15:15	分科会 C	C-1 お母さんが楽しまなくちゃ！のんびりお散歩プログラム 視点を変えると身近な自然もオモシロイ!? 岐阜県立森林文化アカデミー 萩原 裕作	C-2 森に寄り添うやさしい暮らし実践講座 NPO法人 フォレスト工房もくり 余頃 友康	C-3 震災から考えるエネルギー転換 佐々木 豊志 栗駒材木 さいかい産業	C-4 田んぼと畑のようちえんと小学校 TOECフリースクールの日常 ー理念と実際ー NPO法人 自然スクールエック 伊勢 達郎	C-5 共に学び・共に育ち合う 森のようちえんの関わり合い 現場の事例をもとに 九州大学教授 當眞 千賀子	C-6 子どもって面白い 保育はありがたい仕事 りんごの木子どもクラブ代表 柴田 愛子	C-7 自然は最高の教師 シュタイナーの感覚教育と自然体験 子ども広場 星の庭 嶋村 慶子	C-8 家庭でできる子どもの手当て ミュートネットワーク 山上 亮	C-9 フィールド救急法 フィールドの見方 子どもの見方 NPO法人山荘荘子盛 平木 順 小児科医師 長谷川 京子	C-10 確実に人が集まる「広報」を考えよう！ ②ステップアップ編 リードクライム(株) 西 直人
	16:00 ~ 17:45	分科会 D	D-1 火と向き合い火を育てる 弓切式火起こし術 WILD AND NATIVE 川口 拓	Meeting-6 ~ 自主ミーティング公募		D-2 森を育ちの場とすること 死生学の視点から 死生学博士 郷堀ヨゼフ&てくてく	Meeting-1 震災・未来を語ろう F. 佐々木 豊志	Meeting-2 園と保護者の連携 F. 田中 里絵子	Meeting-3 親から見える森のようちえんを語ろう F. 遠藤 亮	Meeting-4 森のようちえんをはじめたい！会議 ネットワーク運営委員	Meeting-5 主宰者向け 森のようちえん運営会議 F. 兼重 尚子	D-3 指導者に一番大事なこと 自然遊びに取り組む 保育園と保育士養成の現場から 豊留 雄二 常葉学園短期大学 遠藤 知里
	19:00 ~	夕 食 ・ 懇 親 会										
30日	9:00 ~ 10:45	三日間をふりかえろう！					ワークショップを楽しもう！(親子参加可能) ※ワークショップ詳細は右記参照					
	11:00 ~ 11:30	閉 会 式										
	11:45 ~ 12:30	森のようちえん全国ネットワーク総会										

ワークショップ詳細

Work Shop-1 森の木ではしをつくらう 森と人をつなぐかけはし工房 高島 かよ子	Work Shop-2 野花の万華鏡 森のようちえん「てくてく」 眞野 恵孝子
Work Shop-3 アオソの紙すき NPO法人 青苧の会	Work Shop-4 火とナイフを使った木のスプーン作り WILD AND NATIVE 川口 拓
Work Shop-5 羊毛を使った手仕事 子ども広場 星の庭 嶋村 慶子	

焚き火カフェ	ツリークライミングコーナー
28日(金) 20:30~22:00	29日(土) 8:30~12:00
29日(土) 10:00~17:00	*親子参加
森のようちえん 妙高編	ネイチャーセンター小学生子どもプログラム
29日(土) 9:40~15:30	28日(金) 午後 29日(土) 午前・午後 30日(日) 午前

森に関わる分科会 子どもの理解を深める分科会 運営に関わる分科会 自主分科会・ミーティング公募枠(申込書にてご提案下さい) ★印：同講師・同内容
分科会：講師による研修・レクチャー・ワークショップ / OPTION：体調や気分に合わせて自由にご参加下さい。 / Meeting：集まったみなさんで語り合い、話し合う時間です。ファシリテーター(F)が進行役を務めます。プログラムに関する各詳細は、ブログにて随時更新致します。



会 場：新潟県妙高市 国立妙高青少年自然の家
 参加対象：幼児の自然体験・野外幼児教育に興味関心のある方
 定 員：350名

受付開始：①ネットワーク会員で全日程申込みの方 8月 3日より
※団体会員は各団体3名まで受け付けます。
 ②一般参加で全日程申込みの方 8月17日より
 ③日帰り参加で一部日程参加の方(会員問わず) 8月22日より

申込締切：9月22日(木) 締切日前に定員になり次第、締切らせて頂きます。

申込方法：申込フォームに必要事項をご記入の上FAXまたはメールで送付下さい。
(FAX番号・メールアドレスは表紙参照)

参加費：全日程参加 ¥16,000 / 一日目 ¥6,000 / 二日目 ¥10,000 / 三日目 ¥2,000
 子ども参加費 ¥200(保険料) × 参加日数

別途費用：寝具洗濯費・食事代・懇親会費(夕食代含む)
※実費経費なので、食数・宿泊数によって金額が変わります。
 以下は、目安(大人1名当たり)となります。詳細は申込用紙にてご確認ください。

参加形態	食 費	懇親会費	寝具洗濯費	合 計
全日程参加(6食)	2,600円	3,000円	200円	5,800円
一泊二日(4食)	1,450円	3,000円	200円	4,650円

託 児：定員20名 / 1歳以上～年長児 / 1コマ ¥1,000
※分科会開催時のみの対応となります。

森のようちえん(29日 9:40～15:30)：妙高編開催 / 定員20名 / ¥3,000(昼食代含む)
 小学生フォーラム期間中「お楽しみキャンプ」※別紙同封要項にて申込み下さい。

お問合せ先：tel & fax. 025-523-5166 / e-mail. moriyouniigata@yahoo.co.jp

交通アクセス詳細



自然体験と子育て幼児教育を考える

木のようちえん

もっと、知ろう！楽しもう！
子どものこと、森のこと。

回覧

持ち出し禁止

資料提供：
木のようちえん全国ネットワ

活動報告書

全国交流フォーラム2011 in 新潟

10/28(金) - 29(土) - 30(日)

会場 新潟県妙高市「国立妙高青少年自然の家」

事務局：「木のようちえん全国交流フォーラム in 新潟」実行委員会

【お問合せ先】：tel & fax. 025-523-5166 / e-mail. moriyouniigata@yahoo.co.jp

【協力】：コールマンジャパン株式会社 / 木のようちえん全国ネットワーク / 国立妙高青少年自然の家



木のトンネルをくぐると 子どもの時間が待っている
さあ 森へいこう



The Outdoor Company™

コールマンジャパン株式会社からの助成を受けて報告書を作成させていただきました